

南薩地域感染症危機管理情報ネットワーク (N I S E)

2025 第 35 週（令和7年8月 25 日～令和7年8月 31 日）

【お問合せ先】 〒897-0001 鹿児島県南さつま市加世田村原二丁目 1-1 南薩地域振興局保健福祉環境部（加世田保健所）
TEL (0993) 53-2316 / FAX (0993) 53-4519 / E-mail minami-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

★ NISE（ナイス）: Nansatsu Infectious Diseases Surveillance of Epidemiology

県内における百日咳報告数は、9月3日時点で第35週：17件（第34週：30件）でした。**COVID-19**の報告数は、県全体的に横ばいとなりましたが、**新学期も始まりまだまだ油断できない状況です。また、加世田管内のヘルパンギーナについて流行発生警報を発令しました。**予防には「手洗い・うがい」が大切です。外出後、食事前、トイレ後、咳やくしゃみをした後には手洗い・うがいを行いましょう。

1 定点報告疾患の発生状況

疾 患 名	警 報		注意報 基準値	対象	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
	開始基準値	終息基準値									
急性呼吸器感染症(ARI)	－	－	－	加世田	34.00	42.00	46.00	50.50	23.50	42.50	39.50
				指 宿	31.50	44.50	38.50	61.50	29.50	50.00	51.00
				県	62.33	58.44	66.21	68.89	48.02	58.30	—
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	加世田	—	—	—	—	2.00	0.50	—
				指 宿	—	—	—	—	0.50	—	—
				県	0.35	0.28	0.09	0.12	0.35	0.30	0.77
COVID-19	－	－	－	加世田	1.50	3.00	7.00	8.00	9.00	13.50	6.50
				指 宿	5.00	5.50	9.00	8.00	18.00	16.00	16.50
				県	6.51	9.33	12.68	13.46	12.63	16.81	14.84
RSウイルス感染症	－	－	－	加世田	—	—	—	—	—	1.00	—
				指 宿	—	—	—	4.00	—	—	2.00
				県	1.39	1.42	1.03	1.65	1.13	0.77	1.65
咽頭結膜熱	3.00	1.00	－	加世田	—	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	—	—	—	—	—	—
				県	1.06	0.84	0.94	1.00	0.61	0.58	0.48
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	－	加世田	—	1.00	—	4.00	1.00	1.00	1.00
				指 宿	—	—	—	2.00	—	1.00	1.00
				県	1.87	1.48	1.65	2.16	1.45	1.03	1.39
感染性胃腸炎	20.00	12.00	－	加世田	1.00	3.00	6.00	4.00	2.00	7.00	5.00
				指 宿	11.00	10.00	7.00	8.00	3.00	10.00	10.00
				県	5.29	5.35	5.23	4.45	3.39	4.06	4.26
水痘	2.00	1.00	1.00	加世田	—	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	—	—	—	—	—	—
				県	0.06	0.16	0.26	0.13	0.39	0.16	0.42
手足口病	5.00	2.00	－	加世田	—	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	1.00	—	1.00	—	—	3.00
				県	0.39	0.29	0.55	0.13	0.16	0.61	0.26
伝染性紅斑	2.00	1.00	－	加世田	—	—	—	—	—	—	1.00
				指 宿	2.00	1.00	1.00	3.00	—	3.00	4.00
				県	0.90	1.10	1.26	1.65	1.84	2.26	2.97
突発性発しん	－	－	－	加世田	—	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	—	1.00	—	—	1.00	—
				県	0.45	0.52	0.45	0.26	0.42	0.45	0.39
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	－	加世田	1.00	—	1.00	4.00	—	1.00	6.00
				指 宿	1.00	1.00	4.00	17.00	1.00	9.00	9.00
				県	3.65	2.77	3.32	3.23	1.23	1.26	1.52
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	加世田	—	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	—	—	—	—	—	—
				県	0.03	0.10	—	0.06	0.03	—	0.03

※鹿児島県の ARI 報告数は来週報以降に反映されます。また、データは後日訂正されることがあります。

警 報 流行発生警報の基準値を超えた疾患

注意報 流行発生注意報の基準値を超えた疾患

◎警報発令中

（ヘルパンギーナ）

加世田保健所

指宿保健所

（伝染性紅斑、ヘルパンギーナ）

○注意報発令中

（なし）

（なし）

2 全数報告疾患の発生状況（管内全ての医療機関から届出のあった一～五類感染症）

第 35 週 (8月 25 日～8月 31 日)	百日咳：2件（加世田1件、指宿1件）
-----------------------------	--------------------

3 南薩地域で注目すべき感染症

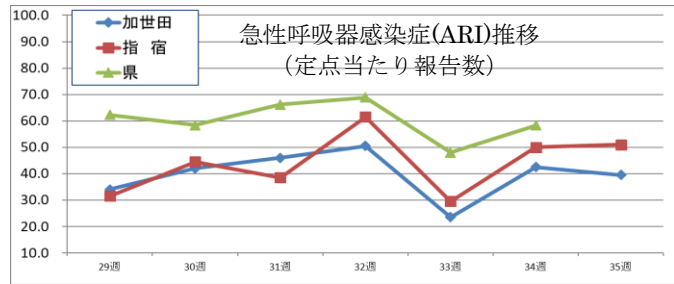
※人数は定点医からの報告数です。全体の患者報告数ではありませんので、注意してください。

(1) 急性呼吸器感染症(ARI)

第35週の報告数は、加世田保健所管内で79人(定点当たり39.50)でした。

指宿保健所管内では、102人(定点当たり51.00)でした。

南薩地域内での年齢別報告数は、1～4歳(70人)、5～9歳(52人)、10～14歳(16人)の順に多く報告されています。

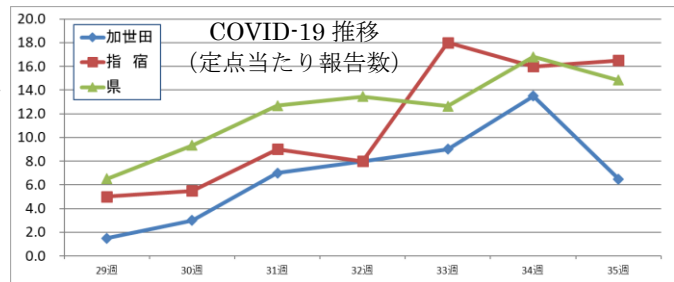


(2) COVID-19

第35週の報告数は、加世田保健所管内では13人(定点当たり6.50)でした。

指宿保健所管内では、33人(定点当たり16.50)でした。

県全体では、846人(定点当たり14.84)であり、前週より微減となりました。

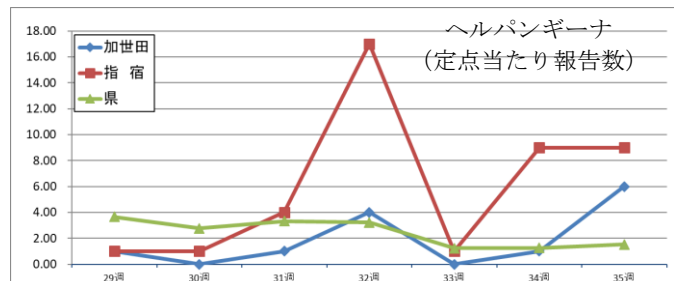


(3) ヘルパンギーナ

第35週の報告数は、加世田保健所管内で6人(定点当たり6.00)でした。

指宿保健所管内では、9人(定点当たり9.00)でした。

県全体では、47人(定点当たり1.52)でした。



今週の話題

ヘルパンギーナってどんな病気？

1. 概要

ヘルパンギーナは乳幼児を中心に、主に夏に流行し、5歳以下が全体の90%以上を占めるといわれています。病気の原因となるウイルスは主にコクサッキーウイルスです。

2. 主な症状

感染してから2～4日後に、突然の発熱に続いて、のどの痛みと水疱が現れます。発熱は1～3日続き、食欲不振、全身のだるさ、頭痛などを起こします。

一般的に経過は良好で、2～3日以内に回復します。しかし、合併症として、熱性けいれん、脱水症、小児ではまれに髄膜炎や心筋炎などの注意が必要です。



▲のどの奥に発赤を伴う小さい水疱が複数みられる

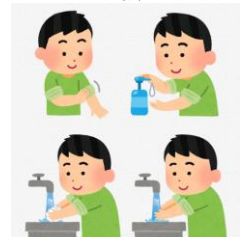
3. 感染経路

主に、経口感染(糞口感染：便と一緒に排泄されたウイルスが口に入って感染すること)、接触感染、飛沫感染です。急性期には、のどからウイルスが排泄されるため、せきをした時のしぶき(飛沫)により感染します。また急性期から回復期(発症後2～4週間程度)にかけて、便からウイルスが排泄されます。

4. 予防と対策

ヘルパンギーナには発病を予防できるワクチンや薬はありません。日頃から「手洗い・うがい」といった感染対策を習慣化することが大切です。

ヘルパンギーナは、発症後2～4週間頃まで便からウイルスが排泄されるため、発症した乳幼児のおむつ交換を行う時は、排泄物を適切に処理し、流水と石けんでしっかりと手洗いをしてください。



ヘルパンギーナ | 厚生労働省 (mhlw.go.jp)